

# クリア問題 一月(睦月)

書くこと  
(事例を挙げて  
説明する)

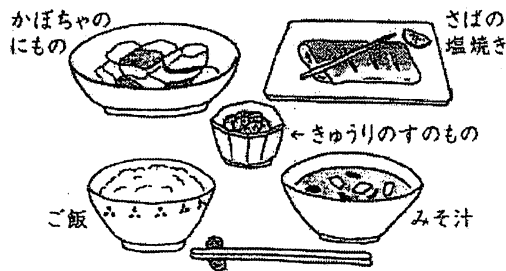
次は、島田さんが一汁三菜のよきについて書いた【説明の文章の一部】です。\*——部では、どのようなくふうをして書いていますか。そのくふうを説明したものとして最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

## 【説明の文章の一部】

昔から、日本の食事には「一汁三菜」というこんだてが取り入れられてきました。「一汁三菜」とは、主食のご飯に、汁物と三種類のおかずを組み合わせたものです。組み合わせることで、一度にいろいろな栄養素をとることができます。

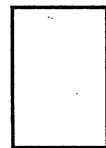
\*  
このことについて、下のわが家の昨夜のこんだてを例にして説明します。主食のご飯からは主に炭水化物を、とうふとわかめが入ったみそ汁からは、たんぱく質と無機質をとることができます。さばの塩焼きからは主にたんぱく質を、かぼちゃのものときゅうりのすのものは、ビタミンをとることができます。

〜(文章が続く)〜



〈わが家の昨夜のこんだて〉

- 1 自分の考えを強調するために、複数の事がらに共通する点をまとめている。
- 2 読み手に自分のこととしてとらえてもらうために、疑問を投げかけている。
- 3 自分が伝えたいことをくわしく示すために、具体的な事例を取り上げている。
- 4 読み手を説得するために、表やグラフを用いながら自分の考えを書いている。



1 自分の考えを強調するために、複数の事がらに共通する点をまとめている。

2 読み手に自分のこととしてとらえてもらうために、疑問を投げかけている。

3 自分が伝えたいことをくわしく示すために、具体的な事例を取り上げている。

4 読み手を説得するために、表やグラフを用いながら自分の考えを書いている。

答えは「3」だけと「4」はどれも大切な伝えるためのくふうです。どんなことを伝えるときに、どんなくふうをすればよいかを考え、書いたり話したりできるといいですね。

〔参考〕過去の調査における正答率

調査の名称（実施学年）	正答率（％）	
	（左：全国）	（右：長野県）
平成27年度 全国学力・学習状況調査(6年)	86.0	87.3

〔参考〕出題の趣旨

具体的な事例を挙げて説明する文章を書くことができるかどうかをみる。

〔参考〕解答類型と反応率

解 答 類 型		反応率（％） （全国）	自校の 反応率	正答
1	1 と解答しているもの	7.3		
2	2 と解答しているもの	1.7		
3	3 と解答しているもの	86.0		◎
4	4 と解答しているもの	4.6		
9	上記以外の解答	0.1		
0	無回答	0.3		